

あがた福祉会

第60回

ゆうあいフェスティバル

9月28日、清水友愛の里特設会場にて、第13回ゆうあいフェスティバルが行われました。今年も準備段階から天候に恵まれ、順調に進み、開催日も真夏のような気温と天候で迎えました。

ステージイベントでは、利用者が日頃の練習の成果を十分に発揮したお琴クラブ「風雅」の演奏を披露。



ステージでものまねショーを行うヒロ青山さん

フォークダンスは皆さん思い思いに踊って楽しみました。初の試みとなった「風船屋NORI」によるバルーンアートショーや「ヒロ青山」のものまねショーは、コンサート会場のような熱気に包まれ、会場にいた誰もが目を奪われる圧巻のステージとなりました。最後には利用者と一緒にお客さんを対象とした「お楽しみ抽選会」を行い、会場全体がステージに集中し、あらかじめ配布したプログラム抽選券を握りしめる様子も見られました。会場からは「当たった」などの声が響き、笑顔でステージに上がり、景品を受け取る様子が見られました。

食事では、たぬきそば、とうや湖和牛のミニ牛丼・チーズハットク・豚串・ぐる巻きソーセージ・シュークリームを提供しました。たぬきそばは、友愛の里で栽培した椎茸



バルーンアートショーで楽しませる風船屋NORIさん

をトッピング。町内の「お肉屋さんたどころ」さんの手作りぐる巻きソーセージは、何本でも食べれてしまうおいしさでした。チーズハットクは、ホットドックの中に伸びるチーズが入って、食べるとびっくりするくらいチーズが伸びて食べた人は美味しさと面白さを楽しんでいました。無料で提供したかき氷は当日の天候のおかげで、行列ができるほどの大盛況でした。

露店では、お祭りの定番

の「射的」だけでなく「景品を釣ろう」「コロコロ転がして!」と一味違ったゲームを用意しました。利用者の事を考え担当者がアイデアを出し、道具を手作りした今回の露店は、とても楽しい露店になったと思います。

即売会では、友愛の里の生椎茸と乾燥椎茸、デイセンタールあすなろのパンとハンバーガーや緑化の花、デイセンタールいちばんぼしの石鹸、粉石鹸、封筒などを販売しました。また、地域で生活する利用者が手作りした小物の販売も行いました。椎茸に関しては、用意した生椎茸300袋と乾燥椎茸40袋すべてが完売するほどの大盛況でした。

今年も工夫を凝らし、新たなことにチャレンジした、ゆうあいフェスティバルとなりました。不安や緊張もありましたが、利用者や参加者の皆さんの笑顔や、真剣な眼差しが見れた充実した1日となりました。

最後になりますが、忙しい

射 的

中来場していただいた来賓の人や清水自治会、保護者の皆さんには、この場を借りて厚くお礼申し上げます。また、手伝いに参加してくれたボランティアや保護者の皆さんの協力に深く感謝します。来年も来ていただくよう、よろしくお願いします。



景品を釣ろう